

めあて 幅広く読書に親しみ、読書が、必要な知識や情報を得ることに役立つことに気付くことができる。

準備物 図書館案内図（図書館指導員），市立・学校図書館内の写真・ワークシート（司書教諭），アンケート結果，工夫の短冊

	学習活動	指導の手当て	◎評価規準(評価方法)・学習活動を見取る視点☆ラーニングスキル
つかむ	1 本時の学習課題をつかむ。 (1)市中央図書館に関するアンケート結果から考える。 (2)本時の課題を確認する。 市立図書館の工夫を見つけてクイズを作ろう。	<ul style="list-style-type: none"> 市内の公立図書館についてのアンケート結果を提示し、自分の住んでいる図書館について想起させ、学習意欲を喚起する。 課題確認後、学習の流れも確認し、見通しをもって学習できるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分が住んでいる公立図書館に興味を持ちながら、アンケートの結果についての話を聞いている。
考える	2 パーソナルワークをする。 (1)市立図書館の工夫を考える。 ○背ラベル ○検索性用コンピュータ ○案内図 など	<ul style="list-style-type: none"> なかなか考えが浮かばない児童には、日常活用している学校図書館の様子を想起させる。 見つけた工夫は付箋にどんどん書かせるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 日常活用している図書館を想起しながら、市立図書館の工夫を考えている。
深める	3 グループワークをする。 (1)工夫を伝える。 (2)グルーピングと小見出し (3)市立図書館クイズを作る (例)背ラベルについている番号は何を表しているでしょう。 4 クラスワークをする。 (1)ミニクイズ大会 (2)工夫の目的について話し合う。	<ul style="list-style-type: none"> 見つけた工夫をグルーピングしさらに小見出しをつけさせることで、ねらいに迫る。 背ラベルについては、神栖市立図書館や学校図書館は1段であり教科書は3段であることを取り上げる。その際、タイプは違っても内容は同じであることを強調する。 「ミニクイズ大会」と称し、楽しく図書館の工夫を学習できるようにする。 様々な工夫は何のためにあるか地域の図書館はどんなときに役立つか話し合うことで、図書館の役割を理解させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆日常活用している図書館を想起しながら、見つけた工夫を付箋に書いている。 ☆市立図書館の工夫を見つけ、それについてのクイズを意欲的に作っている。 ☆様々な工夫が、何のためにあるのか理解しようとしている。 <p>◎読書が、必要な知識や情報を得ることに役立つことに進んで気付こうとし、これまで経験を生かして地域や学校の図書館の役割や工夫について話し合おうとしている。(発表・観察)</p>
まとめ	5 本時のまとめをする。 (1)まとめとふりかえり 市立図書館には、地域に暮らす人々が役立つ情報を得るために様々な工夫がある。 (2)学校図書館の工夫を考える。	<ul style="list-style-type: none"> 市立図書館の工夫を見つける活動を通して、気付いたことや分かっていたことをもとに、本時のまとめをする。 学校図書館の工夫について考えさせることで市立も学校も同じ役割をもっているということを理解させる。 	<p>◎幅広く読書に親しみ、読書が必要な知識や情報を得ることに役立つことに気付いている。(発表・振り返りシート)</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校図書館も市立図書館と同じ役割をもっていることを理解しようとしている。

めあて 読書に親しみ、いろいろな本があることを知ることができる。

準備物 学校図書館内図案（図書館指導員），市立・学校図書館内の写真・ワークシート（司書教諭），アンケート結果 市立図書館内の写真

	児童の活動	指導の手当て：支援 ◎評価
つかむ	<p>1 本時の学習課題をつかむ。</p> <p>(1)市立図書館に関するアンケート結果を見て、話し合う。 ・〇〇学校の利用状況 ・蔵書数 など</p> <p>(2)本時の課題を知る。</p> <p>市立図書館の工夫を見つけてクイズを作ろう</p>	<ul style="list-style-type: none"> 市立の公立図書館に関するアンケート結果を提示し、自分の住んでいる図書館について想起させ、学習意欲を喚起する。 課題確認後、学習の流れを確認し、見通しをもって学習できるようにする。
考える	<p>2 市立図書館の工夫について考える。</p> <p>(1)工夫について考える。</p> <p>○背ラベル，案内図，パソコン ○本をしょうかいするコーナー ○椅子，テーブル ○カウンター など</p> <p>(2)付箋に書く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> なかなか考えが浮かばない児童には、市立図書館の写真を手掛かりにして見つけてもいいことを助言する。また、「工夫」ではなく、「ある物」で考えてもいいことを伝える。
深める	<p>3 市立図書館の工夫について話し合う。</p> <p>(1)考えを整理する。 ①付箋をワークシートに貼る。 ②グルーピングする。 ③小見出しをつける。</p> <p>(2)市立図書館クイズを作る。</p> <p>(例)背ラベルについている番号は、何を表しているでしょう。</p> <p>4 クラス全体で交流する。</p> <p>(1)ミニクイズ大会 (2)工夫の目的について話し合う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> グルーピングした後、それぞれに小見出しをつけさせることで、ねらいに迫る。 背ラベルについては、神栖市立図書館や学校図書館は1段であり教科書は3段であることを取り上げる。その際、タイプは違っても内容は同じであることを強調する。 「ミニクイズ大会」と称し、楽しみながら市立図書館の工夫を学習することができるようにする。 様々な工夫や目的を話し合わせることで、地域の図書館の役割について理解させる。 <p>◎読書が、必要な知識や情報を得ることに進んで気付こうとし、これまでの経験を生かして地域や学校図書館の役割や工夫について話し合おうとしている。(発表・観察)</p>
まとめ	<p>4 学習のまとめをする。</p> <p>(1)まとめとふりかえりをする。</p> <p>市立図書館には、地域に暮らす人々が役立つ情報を得るために、様々な工夫がある。</p> <p>(2)学校図書館の工夫を考える。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 市立図書館の工夫を見つけ活動を通して、気付いたことや分かったことをもとに、本時のまとめをする。 ◎幅広く読書に親しみ、読書が必要な知識や情報を得ることに役立つことに気付いている。(発表、振り返りシート) 学校図書館の工夫についても考えさせることで、市立も学校も同じ役割もっていることを理解させる。

年 組

図書館の達人になろう

課

市立図書館の工夫を見つけてクイズを作ろう。

☆ 市立図書館には、どんな工夫があるだろう？

①ふせんを書く。②ふせんをはる。③グルーピングする。④小見出しをつける。

☆ 市立図書館クイズを作ろう。

問題

答え

ま

ふ